



文化博物館だより 第264号

2009年3月17日

みなさん、こんにちは。春の嵐が過ぎ、「一緒にくしゃみの嵐も去ってほしい！」・・・と願うのは花粉症の方でしょうか？

● なつかしい道具・風景・思い出

現在開催中の『団地の時代 -明舞団地誕生-』。階段脇の壁面に展示されている写真の前で、お連れの方とお話をされている姿をよく目にします。身近な明舞団地をテーマにしているので、観覧者の中には見知った風景を見つけて懐かしんだり、明舞団地の住人であった方や現在も住人の方がそれぞれの思い出を語られるということがあられるようです。

1階の小さな展示室では、土・日曜日に兵庫県住宅政策課提供のPR映画「明石舞子ニュータウン」を放映し、今月7日(土)からは、内容が「計画編」から「総集編」に変更されています。展示室では観覧者同士のこんな会話が・・・

「これ、使ってたわ」

「家にももっと小さいのあったけど、上に物置いてたわ」

「あった、あった」

「しもったら、アカンな。上、物置いて使わんで」

皆さんのお家にも、懐かしい道具が眠っているかも知れませんね。



展示室の様子

● 第16回 明石現代作家展

毎年恒例となっている「第16回明石現代作家展」が開催中です。出品されているのは、市美術展審査員・実行委員である6分野、41人の作品です。こちらの展示は、無料でご覧いただけます。(主催/明石市・明石市文化団体連合会 問合せ先:文化振興課(078)918-5607)。

【会期】3月14日(土)～20日(金・祝)

※16日(月)はお休み、20日は午後4時まで

日本画 熱田守、片山待子、財田順子、田中竜児、西田真人、水島竹堂

洋画 乾禎子、木下正博、崎谷桂子、島晃一郎、竹中信清、辻勝一、福田好克、南俊宏、山下淳代

彫刻 高橋一枝、竹内巖、田中昇、谷上満夫、丹下寿一、保田卓之

工芸 井上和子、小倉健、角川由美子、藤原義明、森孝子

書道 佐伯紫江、田中俊子、前田柳汀、松本昌子、三原清秀、和田葉山

写真 坂本正子、藤井洋子、蓬萊文人、蓬萊玲子、前田章次、宮崎元子、森井禎紹、森田尚、山岡成男

